

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2018年8月28日（火） 9：35～12：10
実施場所	上作延小学校 ビオトープ・理科室
スタッフ	大橋(高津区)、小林、横山、蕎麦田（TRネット）
実施対象	5年生・3クラス（112名）
実施内容	ビオトープの生きもの採取と理科室での生きもの観察

1 事前準備

ビオトープ：生きもの採集用の網の準備。

理科室：通常の観察用具一式に加えて、微生物観察用の顕微鏡の用意をした。

2 実施内容

以下のプログラムを、45分授業の中で実施し、2時限目から4時限目で計3回・3クラス分実施した。

- (1) 生きものの採取の仕方の話
- (2) 生きものの採集
- (3) 理科室へ移動、生きものの観察
- (4) 採集された生きものの解説
- (5) 質疑応答、まとめ。

採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。

見つけた生物

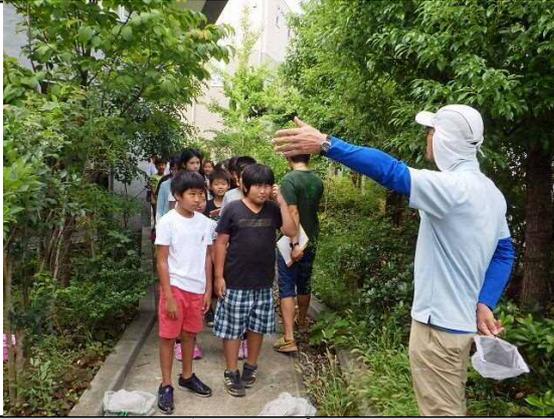
池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

- ・メダカ ・ヒメダカ ・モツゴ
- ・クロスジギンヤンマ ・シオカラトンボ ・アオモンイトトンボ ・コカゲロウ
- ・ケンミジンコ ・カイミジンコ ・ワムシ

問題点・気付いた事・その他

- ・ヤゴは昨年より多い3種が確認された。
- ・顕微鏡を用いた観察では、ミジンコ類が多く見られ、児童たちは熱心に観察していた。
- ・メダカに混じって少数のヒメダカが確認された。



ビオトープの説明



生きもの採集



観察の様子



観察の様子



メダカ



ヒメダカ



モツゴ



クロスジギンヤンマ